

環境調査結果のお知らせ

平成29年9月20日午前11時半から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温25~27℃、塩分24~34、溶存酸素量5~7mg/lでした。
透明度は2~4mで、有害種のプランクトンは確認されませんでした。

水温と塩分(表1・2)

水温24.8~27.1℃、塩分24.4~34.3でした。

前回調査時(H29.8.31)と比較して、水温は全層で1.5~3.8℃下降しました。塩分は全層で0.1~3.3低下しました。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量4.8~7.4mg/lでした。

前回調査時と比較して、溶存酸素量は表層から10m層で0.2~0.6mg/l減少しました。

プランクトン(表4・5)

透明度は2.1~3.8mでした。

検鏡の結果、魚類に有害なプランクトンは確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

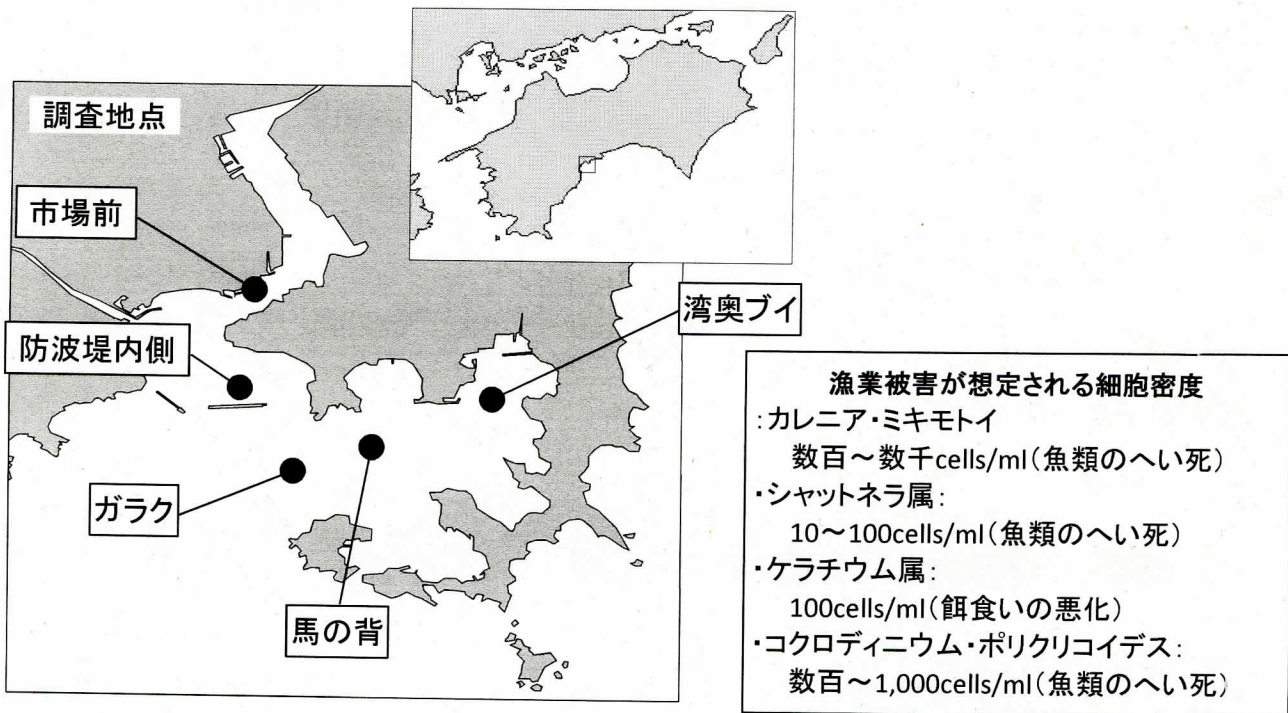


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H29.8.31)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	25.7	26.0	26.3	24.8	26.0	29.8	▲ 3.8	24.6
2m	27.1	26.6	26.5	26.9	26.8	29.5	▲ 2.7	26.9
5m	26.9	26.7	26.7	26.8	26.7	29.2	▲ 2.5	26.8
10m	26.7	26.7	26.7	26.7	26.7	28.7	▲ 2.0	26.7
B-1m	25.8	25.6	26.6	26.6	26.0	27.5	▲ 1.5	26.6

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H29.8.31)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	29.5	31.1	31.3	24.4	30.6	33.9	▲ 3.3	20.5
2m	32.4	32.6	33.2	33.0	32.7	33.9	▲ 1.2	32.0
5m	34.0	33.7	33.7	33.7	33.8	34.0	▲ 0.2	33.7
10m	34.0	33.9	33.9	33.9	33.9	34.1	▲ 0.2	33.9
B-1m	34.3	34.3	33.9	33.9	34.2	34.3	▲ 0.1	34.0

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H29.8.31)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	6.8	6.3	6.0	7.4	6.4	6.8	▲ 0.4	6.9
2m	5.7	5.6	5.8	5.8	5.7	6.3	▲ 0.6	5.8
5m	4.8	5.3	5.7	5.5	5.3	5.9	▲ 0.6	5.5
10m	5.1	5.1	5.7	5.5	5.3	5.5	▲ 0.2	5.5
B-1m	5.2	5.4	5.5	5.2	5.4	5.4	0.0	5.5

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	16.6	23.8	12.5	15.3	13.8
透明度	2.6	2.9	3.8	2.6	2.1
前回(8/31)	4.5	4.0	6.0	3.5	2.5

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ ミキモトイ	シャットネラ 属	ケラチウム属	コクロディニウ ム・ポリクリコイ デス	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	0	0	0	0
	2m	0	0	0	0	0
	5m	0	0	0	0	0
馬の背	0m	0	0	0	0	0
	2m	0	0	0	0	0
	5m	0	0	0	0	0
ガラク	0m	0	0	0	0	0
	2m	0	0	0	0	0
	5m	0	0	0	0	0
津波防波 堤内側	0m	0	0	0	0	0
	2m	0	0	0	0	30
	5m	0	0	0	0	0
市場前	0m	0	0	0	0	30
	2m	0	0	0	0	0
	5m	0	0	0	0	0